

平成 24 年 12 月 11 日

生産設備の効率化によるコスト競争力の強化 および、生産能力増強のお知らせ

伊藤ハム株式会社は、中期経営計画(CNV2015)の一環である成長戦略の達成に向け、生産設備の効率化による、コスト競争力の強化および、生産能力の増強を図るべく段階的に 90 億円の設備投資を行うことを計画しております。

ハム・ソーセージの生産体制につきましては、主力である東京工場(千葉県柏市)を数年かけて 70 億円を投じ生産設備の効率化を進め、現行の生産ラインを整流化すると同時に新型の生産設備を導入することで、コスト競争力を強化するとともに、ハム・ソーセージの生産能力を 20%増強致します。

また、調理加工食品においても 20 億円を投じ茨城県取手市に新たな生産体制を構築し、成長する中食・外食市場への販売拡大を目指してまいります。

1. 東京工場の生産設備の効率化による、コスト競争力の強化および、生産能力の増強

①投資概要

金額 70 億円
効果 生産能力 20%増強

②工場概要

場所 千葉県柏市根戸 1-3
面積 敷地面積 16,571 坪
建物面積 7,743 坪
設備 ハム・ソーセージ、調理加工食品
生産能力 33,000 トン/年間(現行)

2. 取手工場(仮)の新設

①投資概要

金額 20 億円
販売計画 25 億円(現行 50 億円を 75 億円に拡販予定)
稼動予定 2013 年 9 月予定

②工場概要

場所 茨城県取手市下高井
面積 敷地面積 21,306 坪
建物面積 1,814 坪
設備 調理加工食品一貫生産ライン
生産能力 2,600 トン/年間

【本件に関するお問い合わせ先】

広報・IR部 広報室
細見 / 綿貫
Tel 0798-66-1231
Fax 0798-66-8611